

第33回イエズス会校同窓会連絡会議(JJHAF)に参加して

同窓会副会長 山田宏幸(30期)

1年に1度、姉妹校の六甲学院、広島学院、上智福岡中学高等学校及び本校の4校の同窓会で開催される「イエズス会校同窓会連絡会」(JJHAF:The Japan Jesuit Highschool Alumni Federation)が、平成27年10月17日(土)に福岡で行われました。今回で33回目の開催となりますが、幹事は持ち回りで上智福岡。本校同窓会からは菱沼会長と山田が出席し、4校同窓会が、情報や課題を共有し意見を交換するとともに親交を深めました。

連絡会の会場は、上智福岡中学高等学校内で、博多駅からバスで15分ほどの郊外、小高い丘の上にあります。福岡市植物園や動物園に隣接し、その近くには福岡雙葉学園(幼稚園～高校)があります。福岡雙葉学園は、横浜や東京にある雙葉と姉妹校です。

さて私は、当日博多駅にかなり早く到着したので、コーヒーを飲みながら時間調整し、14時からの会議に余裕を持って13時前のバスに乗りました。博多の街並みを窓越しに楽しんでいましたが、30分たっても目的のバス停に到着しません。「あれ、渋滞していないのにおかしいな、乗る前に運転手さんに“上智福岡中高前”停まりますよねと確認したのになあ…」と不安になり、バスの経路を確認してみると、どうも乗車したバスは遠回りをする系統だったようです。とはいえ、今さら降りる訳にもいかず、運を天に任せつつ、車内で意味もなく焦ったりしていると、何とか定刻の10分ほど前に最寄りのバス停に到着。小走りに上智福岡に向かい、なんとか間に合いました。会議室で菱沼会長と手分けして持参した配布用資料を組み上げて配布し、会議がスタートしました。



(上智福岡中学高等学校正面玄関)

会議は14時から1時間半程度行われ、幹事の上智福岡の司会で進行しました。会議の概要は以下の通りです。

《会議の概要》

1 日時:会議 2015年10月17日(土)14:00～15:30(懇親会16:00～18:00頃)

2 出席者

上智福岡:会長、副会長2名、監事

六甲学院:会長、副会長2名、事業委員会委員長

広島学院:会長、副会長、九州支部顧問

栄光学園:会長、副会長

3 会議の概要、議事等

(1)自己紹介後、各校同窓会の近況をそれぞれ紹介した後、議事に入った。

(2)各議事について、意見交換、議論を行った。議事は以下の通り。

ア 同窓会名簿について

イ 同窓会会則について

ウ 5つの学校法人の合併について

エ その他



(平成27年度JJHAF会議の様子)

各校からの近況として、六甲学院からは、①名簿発行の見直し検討。②伯友会ジュニア(50歳まで)支援。③伯友会75周年を記念した同窓会奨学金検討。が、広島学院からは、①役員の変更(会長再任)②広島学院創立60周年記念事業への参画。③地域支部活動の状況と活性化の取り組み。が、上智福岡からは、①同窓会名称“上智福岡泰星会”②名簿作成について。③総会の開催、幹事等について。が、それぞれ報告されました。

名簿については、六甲学院では名簿発行の形式を見直し、個人情報保護のため、氏名住所、電話、勤務先等が記載されている現状を改め、発行する名簿は期と氏名のみ索引名簿とし、これに役員一覧、特別会員名、会則、個人情報保護方針をセットにした冊子とする。ただし、会員には一定の手続きで他の会員の情報を提供するといった方向で運用することを検討中とのこと。平成28年度中にサービス開始を予定しているそうです。広島学院は隔年発行、また上智福岡は、名簿の作成はしたものの30冊程度の印刷とし、基本的にOPENにはしておらず、4,000人程度の情報を把握できたとのことでした。また、名簿に関連し

て会費についても意見交換が行われ、広島学院からは、終身会費の取り扱いを役員総会で取り上げられたこともあり終身会費制を検討しているとの発言がありました。これを受け、現在終身会費制である六甲学院からは、現状の終身会費徴収方法の説明や過去の経緯、上智福岡や本校同窓会からも現状の説明が行われました。

今回は会議の設定時間が短かったこともあり、名簿と会費についての意見交換でほぼ予定の時間となってしまいました。また、限られた時間の中で、幹事校の上智福岡からは、学校と同窓会との関係、繋がりはどのような状況かとの問いかけがあり、最後に各校が状況を簡単に説明し、会議を終了しました。

会則や、法人合併については、改めて来年度の議題に送るとともに、必要に応じて4校同窓会が情報共有していくこととなりました。ちなみに、会議の中で、上智福岡では、男女共学4年目となり現在女子1期生は高校1年生なので、あと2年で卒業となること、同校総会は卒業期+20才の期が幹事を行うルールになっているので、年齢でいうと39才が幹事を行うことになるといった説明がありました。

次回幹事については順番では本同窓会でしたが、翌2017年3月に栄光学園新校舎が竣工する予定であることから本同窓会幹事による開催を1年先送りにする事、また折角なので可能であれば60周年記念事業で講堂と聖堂を建て替えた広島学院に次回2016年度幹事をお願いすることを提案し、各校同窓会にご了承いただきました。



(KKRホテル博多でのJJHAF懇親会の様子)

いご挨拶もあり、各校は所在地域が異なり、参加者は仕事も年代も違うものの、そこはやはりイエズス会校での教育を受けた者同士、何の隔たりもなく会話は弾み、大いに盛り上がり、時を忘れるほど楽しく有意義な会でした。次回、広島での再会を確認し、午後6時過ぎに散会となりました。



(挨拶される上智福岡次期同窓会実行委員長田村さん(右)と副委員長吉永さん(左)。手前は上智福岡オチョワ神父と六甲伯友会の石光会長)

会議終了後、場所を変え、上智福岡からほど近いKKRホテル博多で懇親会が行われ、さらに各校の親交を深めるとともに、会議で議論できなかったことを話題とするなど、議事録には掲載し難い「情報の共有」を行い、大いに盛り上がりました。懇親会からは、上智福岡から増井理事長、オチョワ神父、大石校長、舟橋教頭、光成の各先生と、次期同窓会実行委員長の田村さん、同副委員長の吉永さんも合流されました。JJHAFとしてはかなり若手の田村さんと吉永さんから、同窓会への意気込みを込めた熱